

12月の行事予定

校長先生、さかあがりまた見てね！

学習発表会の朝のことです。保健室前の廊下を歩いていると、1年生のAさんが私のところにやってきました。「どうしたん？」と尋ねると、ちょっと恥ずかしそうに「校長先生、さかあがりまた見てね」と言ってきました。担任をしていた時には何度となく子どもたちから言われた言葉です。私は嬉しくなって、「もちろん！ぜったい見に行くよ。今日は学習発表会だから、また来週ね」とお返事しました。Aさんは、うれしそうに教室に戻って行きました。そして、やきいも集会の後、見せてもらいましたよ、さかあがりを！低い鉄棒で見せてくれるものと思っていたのですが、なんと高い鉄棒とは！Aさんは、スルスルっと高鉄棒によじ登り、クルンと見事なさかあがりを見せてくれました！笑顔満開です。夢中になれるものがあるというのは、こんなにも子どもたちを生き生きとさせてくれるんだなと改めて思いました。子どもたちというと、ふだんの当たり前の景色が輝いて見えるんですよ。Aさん、見せてくれてありがとう！

さて、学習発表会も終わり、2学期も残すところあと1カ月となりました。大きな行事を終えて、子どもたちの表情や学校での暮らしの様子を見ても、どのクラスもぐんと成長したなと感じています。今は、教育相談週間で子どもたちとの教育相談を実施しているところです。事前にアンケートを取り、困っていることや悩んでいることなどを中心に話を聴いています。子どもによっては、悩んでいることなどを担任に相談できる子もいれば、なかなか話すことにためらいを感じ、結局何も言えず自分の胸のうちに収めてしまう子もいると思います。「先生に話せてよかった」と思えるよう、日頃からの人間関係を大切に、子どもたちの気持ちに寄り添えるよう努めてまいります。



楽しかったよ やきいも集会！



11月26日にやきいも集会をしました。今年度から会の進行は飼育委員会の子どもたちです。上手に司会進行をし、大変お世話になっている農業ボランティアの重松さんにも感謝の気持ちを伝えることができました。サツマイモは前日まできれいに洗い、自分が食べたいサツマイモを選んで一人ひとり、新聞紙とアルミホイルで包んで準備をしました。

焼きあがるまで、いきいき班で遊んだり、お弁当を食べたりしました。焼きあがったお芋はホクホクして本当においしかったです。薪を届けてくださった保護者の皆さまありがとうございました。

日	曜	行 事
1	水	ベア学年交流 教育相談
2	木	歯科検診13:30~(全学年)
3	金	業間なわとび 参観・懇談(人権)・PTA役員選出 ※6年生は修学旅行の説明会
4	土	
5	日	
6	月	全校朝会 委員会 校納金引落日
7	火	ALT来校 計算タイムウィーク 御津高校生ボランティア来校
8	水	メディアコントロールチャレンジ提出 安全点検
9	木	出前授業(3年:警察の人の仕事) 出前授業(5年:海事研修) 居住地交流(6年)
10	金	業間なわとび
11	土	
12	日	
13	月	保健集会(歯の健康集会) クラブ SC来校
14	火	ALT来校
15	水	人権スポーツ教室(岡山シーガルズ来校)
16	木	3年校外学習(岡山市北警察署)
17	金	修学旅行 業間なわとび
18	土	
19	日	
20	月	児童朝会(図書委員会) 希望懇談
21	火	希望懇談
22	水	いきいき班遊び 希望懇談
23	木	大掃除 地区別児童会 一斉下校15:10
24	金	2学期終業式 給食なし 一斉下校11:30
25	土	冬季休業日(～1/5)
26	日	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

地域の皆さん、いつも登下校の見守りをしてくださってありがとうございます。



たくさんの感動をありがとう

※写真は校内学習発表会の時のものです

< 1 年生 >

「やまびこごっこ」の歌から始まりましたね。それぞれのかけ合いから、みんなの元気いっぱいの気持ちが伝わってきました。そして英語の「きらきら星」。すごく上手に歌えていてびっくりしました！合奏「きらきら星」では、少し暗い感じのきらきら星、3拍子のきらきら星など、アレンジした演奏を聞かせてもらってとても楽しかったです。1年生はみんな仲良しなんだな～ということがとても伝わってくる発表でした。



< 2 年生 >

みんなの心が一つになって体育館中に響き渡った「さあはじめよう」の歌。みなさんのやる気と元気が伝わってきました。一人ひとりが行ってみたい「ゆめの島」へ向かってさあ出発！「いるかはざんぶらこ」でのリズムパーカッションはみんなの息がぴったり。手作り楽器も加わって、さらに楽しい雰囲気が伝わってきました。合奏「チキチキバンバン」は、指揮者の熊澤先生をよく見て、体全体でリズムをとりながら演奏できていました。



< 3 年生 >

3年生になって初めて学習したリコーダー。最初は難しかったです。でもしっかり指で押さえタンギングに気を付けて、響きのあるきれいな音が出ていました。「ゆかいな木琴」や「ドレミの歌」の合奏は、それぞれのパートの音色を生かしながら、テンポや速さに気を付けて演奏できていました。歌「にじいろ」では、「笑顔で、苦しいことや辛いことも乗り越え、自分達の道を進んでいこう」という、みんなの気持ちにぴったりの曲だなと思いました。



< 4 年 生 >

国語で学習した「こわれた千の楽器」を題材にした音楽劇。この物語は、どうせもう演奏なんてできないとあきらめていた楽器たちが、互いに励まし合い補い合いながらみんなで一つの曲を奏でていくというお話です。長い長いお話を、しっかり覚えていましたね。ナレーターの落ち着いた声や、楽器になりきったセリフとても上手でした。一人一人の違いを認め合って、助け合っていく姿は、4年生のみんなが、大切にしていきたいと思っていることと重なっているなと思いました。そして「茶色の小瓶」の曲をみんなでちょっとずつ仕上げていく様子が上手に表現できていました。最後の歌「いつだって!」では、みんなの明るく元気な歌声が体育館中に広がり、心がとても温かい気持ちになりました。



< 5 年 生 >

総合的な学習の時間で取り組んできた「環境問題」。伝えたいことをオリジナルの劇にしてみんなに伝えてくれました。声の大きさ、間の取り方、一つ一つの動きなど、細かいところまで気を付けながら体全体で表現できていて素晴らしかったです。また、小道具なども一つ一つ心を込めて丁寧に作ったことが伝わってきました。合奏「宿命」は、難しい曲だったと思います。パートごとに一生懸命に練習していましたね。みんなで助け合って頑張った演奏。各パートの音が響き合ってとても素敵な演奏に仕上がっていました。



< 6 年 生 >

6年生の子どもたちにとっては小学校最後の学習発表会。「夢に向かってあきらめずに挑戦」という今年のスローガンを胸に、みんなの心が一つになった素晴らしい演奏でした。今までの先輩たちの姿をモデルに、「自分たちの演奏で地域の方々や家族みんなを元気にしたい」という願いをもって頑張ってきました。息を合わせ体育館中に響き渡る太鼓の鼓動から、たくさんの元氣と感動をいただきました。最高学年に相応しい見事な演奏でした。



学習発表会のふり返りと おうちの方からのお便りより

きょう、はっぴょうかいがありました。わたしは、けんばんをまちがえないようにがんばりました。1ねん生ではじめてのはっぴょうかいだったから、すこしきんちょうしたけど、たのしかったです。おうちの人に「すごいね。がんばったね。」といわれました。とてもうれしかったです。二ねん生になったらもっとがんばりたいとおもいました。（1年Aさん）

家で何度もドレミのうたを聞いて練習した。最初は、先生の方を見るんじゃなくてずっとがくふを見ていたけど、本番3日前ぐらいになるとがくふなしで先生の方を見てドレミのうたがひけてよかった。本番前は、はやくやりたい気持ちでいっぱいだった。セリフを大きな声でいっしょうけんめいに言えた。本番が終わった時、「やり切った」という気持ち！2学期は、もう少しだけいっぱい発表をする。それは4年生での目ひょうでもある。（3年Cさん）

今回の私の役割は、スライドショーの説明とスライドショーのセリフでした。うまくいかなかった事は、声が小さかったり合奏がずれたりしたことです。学習発表会で心に残っていることは二つあります。一つ目はげきです。スライドショーの時に声が小さいということがありましたが、次からは声を大きくすることを日常でも気を付けていきたいです。二つ目は、合奏です。さびの時に音をまちがえてしまったりしましたが、うまくいったので良かったです。練習の最初では楽ふをぜんぜん覚えていなかったのもむずかしかったです。このように、今回の学習発表会では、人任せにしないということが成長しました。逆に声が小さいという自分の課題も見つかりました。来年は和太鼓なので、日頃から大きい声をだすことをがんばっていきたいです。（5年Eさん）

一人一人が自分の希望する島を発表する時、思っていた以上に大きくハッキリとした声で言えたので良い意味で驚きました。事前に子どもから聞かされていなかったのも、一体何を言うのだろうとワクワクしていましたが、それが現時点での子どもの将来の夢に関係することだったことにも驚きました。発表会を通じて自分の好きや得意を見つけたり伸ばしたりすることは勿論ですが、同様に自分の将来についても意識しているのだなというのが親にとっては大きな発見でした。実際の将来がどうあれ、小学2年生のあの時、自分はこんな将来を夢見ていたんだな…と大人になった子ども本人に懐かしく思い出されれば良いなと思いました。（保護者の方より）

コロナ禍の中、発表会を開いてくださりありがとうございます。何より子どものいきいきした姿を見ることができて良かったです。席もくじにより指定があり、このスタイル、スムーズでとても良かったです。（保護者の方より）

おかあさんへ

ぼくがなんでけんばんハーモニカにしたかったか、それは1年生のとき、けんばんがうまくなかったから、2年生のはっぴょう会でがんばりたかったからです。まへは、チキチキバンバンのさいしょですらできなかったけど、どんどんやっていくたびになれてきて、ときにはミスしたりしたけどずっとれんしゅうをしていたら、じょうずにできるようになりました。（2年Bさん）

合奏の練習、歌、セリフをがんばった。最初はまちがえたけど、発表会前には完ぺきになった。本番前は少しきんちょうしていました。本番中は、合奏がノーミス、歌もセリフもノーミスだったです。今はうまくできて良かったとほっとしています。（4年Dさん）

自分の全力を出し切ることができたし、みんなの心を一つにして演奏することができた。5年生の時よりも自分ですごく成長したと思う。「豊地」「閃光」という演奏をすることになって、きんちょうしていたけどやり切ったなと思った。一番難しい「れんげ」でも失敗せず成功していたのがすごいと思った。これからは5年生に教えるので不安だけどがんばろうと思った。（6年Fさん）

色々なご指導ありがとうございました。家では歌の練習や「こんなことをいうんよ」と教えてくれたけど、実際は本当に不安に思っていました。でも先生方のご支援のおかげで感動できました。楽しく参加できたことを本当に嬉しく思いました。一家族四人までで、祖母も参加できたので「よかった」と言っていました。コロナへの対応についてもご配慮等ありがとうございました。（保護者の方より）

今年度の「子どものクジ引き席決め制度」は、とってもユニークでかつ親としてノンストレスで観覧することができました。運動会後の短い期間での練習だったと思いますが、3年生の子どもたちの日頃の学習の様子を感じながら感慨深く見させていただきました。我が子は「今年も希望のセリフになれなかったんだ」と言っていたのですが、それだけ聞くとマイナスな感情にとれますが、「友だちに譲ったことを先生がほめてくれたんだよ」という喜びの報告であったため、内田先生の丁寧な子どもへの声かけ、関わりのおかげで自己肯定感につながったのだと感謝の気持ちでいっぱいです。先生方ご指導ありがとうございました。（保護者の方より）

今年の学習発表会も開催していただけて嬉しく思います。一年生の頃から六年生になったらあの和太鼓演奏が見られるんだと心待ちにしていました。いざ見て見ると演奏の迫力はもちろん、息の合ったリズムにも練習の成果がうかがえ感動しました。何よりたくましく演奏する我が子の後ろ姿に頼りがいや成長を感じにくるものがありました。（保護者の方より）

温かいお便りありがとうございました。
嬉しく拝読させていただきました。